

# 地盤保証用 写真保管帳

会社名

担当

地盤調査日 年 月 日

工事名称  様邸新築工事

※「基礎断面図」・「深基礎部の断面図・深基礎範囲の分かる基礎伏図」(深基礎の場合)も併せて保管してください。

## 撮影のポイント (転圧・砕石地業の写真を撮影してください)

### ①根切り状況

- ・外周部、深基礎部等特殊部の根伐り深度が分かるようにメジャーを当てて撮影してください。
- ・深基礎等の特殊部分がある場合、その部分が分かるように撮影してください。

### ②転圧状況

- ・転圧に使用した機器が分かるように、転圧作業中の様子を撮影してください。
- ・根切り底の転圧作業中の様子を必ず撮影してください。
- ・砕石転圧は、1層15cm以内に分けて転圧していることが分かるよう撮影してください。

※転圧については、**振動ローラー・タンピングランマー**を使用してください。

プレートランマー(プレートコンパクタ)での転圧では、適切な転圧効果が得られないため、**保証の対象外となります。ご注意ください。**



振動ローラー  
使用可



タンピングランマー  
使用可



300kg以上バイブロコンパクター  
使用可



プレートランマー  
転圧に用いないで下さい

### ③砕石地業完了後の全景

- ・近隣建物や道路・風景などと共に、建設地が特定できるように撮影してください。

※撮影された写真が上記ポイントに従ったものでない場合、保証できないことがありますので  
ご注意ください。

※基礎工事写真は、施工店様にとって大事な証拠写真となります。万一事故が起こった際にはご  
提出が必要となります。隠れた部分がしっかり施工されていることが確認できれば、解決交渉が  
有利になります。貴社におかれましても、危機管理の一環として、品確法上の瑕疵担保責任期  
間である10年間、写真を保管してください。

地盤保証お問合せ先  
ビイック株式会社 営業部  
TEL.03-3947-5800

## 1. 根切り状況①

(外周部)

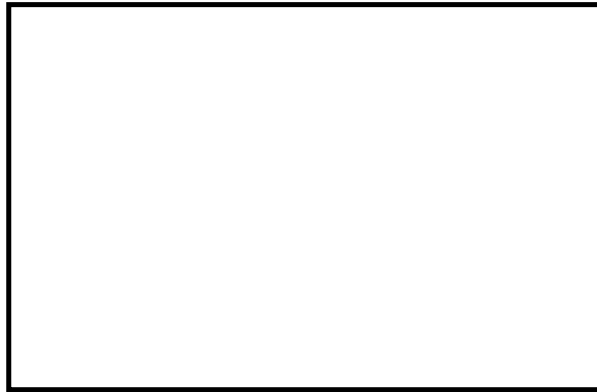
※掘削深度が分かるよう、スケールをあてて撮影してください



## 2. 根切り状況②

(深基礎部等 特殊部)

※掘削深度が分かるよう、スケールをあてて撮影してください



## 3. 根切り底転圧状況①

土の状態を転圧してください  
(外周部)

※タンピングランマー等を用いた  
転圧作業風景を撮影してください

※プレートランマー(プレートコンパクタ)のみの  
転圧では、適切な転圧効果が得られない  
ため、保証の対象外となります。ご注意  
ください



## 4. 根切り底転圧状況②

土の状態を転圧してください  
(内周部)

※振動ローラーまたはタンピングランマーを  
用いた転圧作業風景を撮影してください

※プレートランマー(プレートコンパクタ)のみの  
転圧では、適切な転圧効果が得られない  
ため、保証の対象外となります。ご注意  
ください

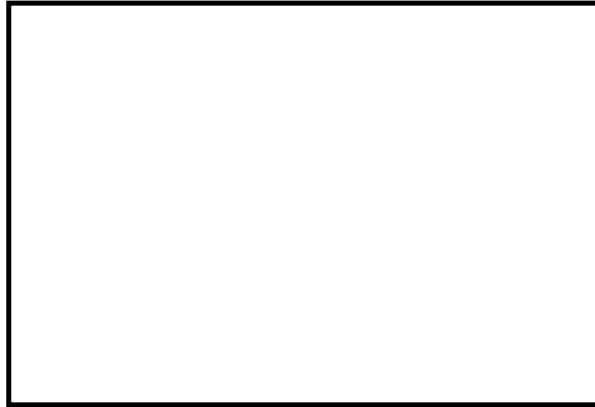


### 5. 根切り底転圧状況③

土の状態転圧してください  
(深基礎部等 特殊部)

※タンピングランマーを用いた  
転圧作業風景を撮影してください

※プレートランマー(プレートコンパクタ)のみ  
の転圧では、適切な転圧効果が得られない  
ため、保証の対象外となります。ご注意  
ください



### 6. 砕石転圧状況①

砕石撒きだし後、転圧してください  
(1層目)

※転圧作業風景を撮影してください

※砕石層が15cmを超える場合、1層15cm以  
内  
毎に転圧してください



### 7. 砕石転圧状況②

砕石撒きだし後、転圧してください  
(2層目)

※転圧作業風景を撮影してください

※砕石層が15cmを超える場合、1層15cm以  
内  
毎に転圧してください



### 8. 砕石厚検尺

砕石上転圧完了後、撮影してください

※掘削深度が分かるよう、スケールを  
あてて撮影してください



## 9. 砕石転圧後全景

※近隣建物や道路・風景などと共に、建設地が特定できるように撮影してください



その他 ①

( )



その他 ②

( )

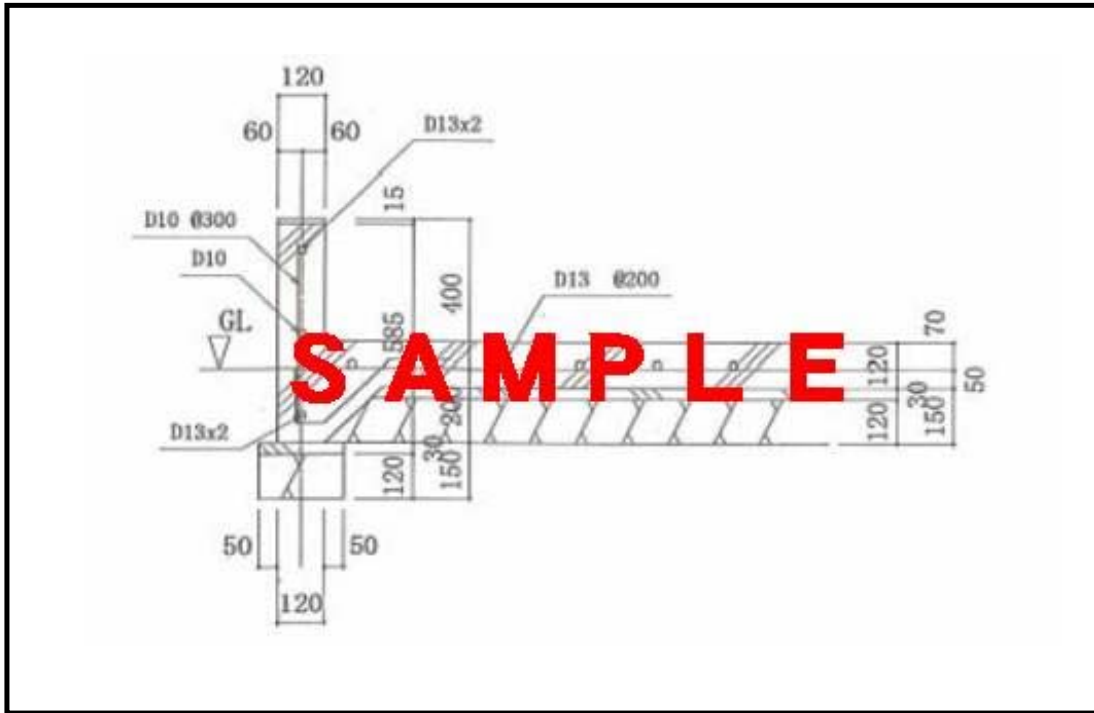


その他 ③

( )



1.0. 基礎断面図



1.1. 基礎伏図等

